

産業技術科



主な就職先・職種（実績）

- 鉄骨製造会社（溶接工）
- 金属器具製造会社（溶接工）
- 船舶整備漁具製作会社（整備員）
- 物流会社（フォークリフト作業員）

求人票等記載例

溶接工、半自動溶接技能者、手溶接、製缶工、
フォークリフト運転士、倉庫内運搬、解体、廃棄物運搬など

訓練受講中に取得できる資格

- 技能講習
(4種類：ガス溶接、小型移動式クレーン運転、玉掛け、フォークリフト運転)
- 特別教育
(7種類：アーク溶接、自由研削といし、粉じん作業、小型車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）、クレーン運転、動力プレス、低圧電気取扱)

- ✓ 金属を加工する製造業などで就職をめざす方
- ✓ 物流関係（荷役作業）で就職をめざす方
- ✓ 自分の手で製品を作りあげることに興味がある方
- ✓ 自分ができる仕事の幅を増やしたい方

仕事の詳細は
こちらからチェック！



出典：job tag 厚生労働省職業情報提供サイト（日本版 O-NET）

任意で取得可能な資格

- JIS 溶接技能者評価試験
(アーク溶接、半自動溶接、TIG 溶接)

*1 7か月コース ▶ 5月・11月開講 / 6か月コース ▶ 6月・9月・12月・3月開講

定員

12名

費用等

テキスト代 *3 ▶ 約 18,000 円

各自で用意するもの *4 ▶ 作業帽子、作業服（上下）、安全靴

*1 1か月目はビジネススキル講習、2か月目から本訓練を実施します。

*2 定員数は、7か月コースの応募状況により、翌月の6か月コースの募集人数が変更される場合があります。

*3 既にお持ちのテキストがある場合でも、購入していただきます。テキスト代は変動する場合があります。

*4 作業服等の詳細については、合格通知時に送付する書面でご確認ください。

就職率

令和6年度

88.0%

令和5年度

94.4%

// こんな方におすすめ！ //

訓練概要

各種金属加工法・溶接法・荷役作業の基礎から習得します。特に習得に時間をする溶接は反復して練習し、技能を向上します。鉄工業や物流などの産業界で役立つ11個の資格も就職の際の強みになります。

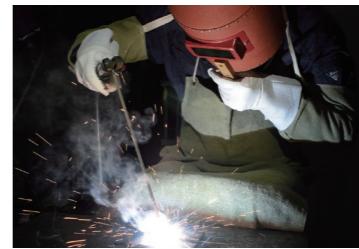


訓練内容

1 金属加工作業



4 TIG 溶接



5 被覆アーク溶接



6 クレーン運転 玉掛け作業

日々楽しく新しいことを学ぶことができました（50代男性）

受講生の声

20代女性



受講した感想

今まで異業種で働いてきましたが、「新しいことに挑戦してみたい」という気持ちがあり、受講を決めました。最初は右も左もわからないことだらけでしたが、指導員の丁寧な指導のおかげで、少しずつ出来ることが増えました。資格をたくさん取得できるところも魅力的です。

これから受講しようとしている人へのメッセージ

自分にはできるかな？と不安に思う方もいるかもしれません、が、大丈夫です！優しい指導員が丁寧に教えてくれますよ！とてもおすすめです。

→ 修了生の活躍事例は P15 へ！

指導員からのメッセージ

短期間に、たくさんの資格と技能が身につく“お得な”訓練です。「産業技術科」を見逃すのは実にもったいないです。ポリテクセンター米子は溶接検定の会場になっており、普段の訓練と同じ環境で受検することができることも魅力だと思います。溶接検定の資格は就職活動のアピールポイントになりますので、「産業技術科」に入所されましたら受検をお勧めします。